

2011年度「システムオペレーション入門」学習達成度確認表(成績評価基準)

評価項目		Level-0 (要努力)	Level-1 (必要最低限)	Level-2 (必要十分)	Level-3 (目標)	重要度
1	システム管理者の役割を理解している	システム管理者を「システムを管理する人材」と思っている	システム管理者の役割をおおよそ理解している	システム設計から運用開始までのシステム管理者の役割を十分に理解している	システム設計から運用終了までのシステム管理者の役割を十分に理解している	100% (必須)
2	情報システムの開発工程を理解している	ウォーターフォールモデルの理解が不十分	ウォーターフォールモデルについて理解している	ウォーターフォールモデル、プロトタイプ、スパイラルモデルについて理解している	基本の3モデルに加えて、最近の開発モデルについての知識を有する	100% (必須)
3	業務分析ができる	業務の問題点は見つかるが、モデル化手法を使った分析ができない	経験者の少しのアドバイスがあれば代表的なモデル化手法を使って業務分析ができる	代表的なモデル化手法を使って、自分自身で業務分析ができる	モデル化手法を使って、業務分析を行い、潜在する問題点を回避する提案ができる	100% (必須)
4	情報システムの運用管理について理解している	情報システムの運用管理についての概要の理解が不十分	情報システムの運用管理について概要を理解している	情報システムの運用管理に必要な作業について理解している	情報システムの運用管理担当に任命されても、経験者と一緒であれば管理ができる	80% (必要)
5	セキュリティ管理について理解している	セキュリティ管理は規則を作って守らせればよいと思っている	セキュリティ管理について概要を理解している	セキュリティ管理における、利便性と安全性のバランスについて理解している	セキュリティ管理におけるセキュリティ教育の重要性と、セキュリティポリシーの必要性を理解している	80% (必要)